

運輸安全マネジメントの取り組みについて

株式会社フロム神戸においては、運輸の安全を確保するために、以下のとおりメンバーが一丸となって取り組んでいます。

1 輸送の安全に関する基本的な方針

(1)

代表取締役社長は、運送事業に携わる者として、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く理解し、当社において輸送の安全の確保に主導的な役割を果たします。また、各ステークホルダーからの安全に関する声に真摯に耳を傾けるなどして状況を十分に踏まえつつ、全社員・パートナードライバーに対し輸送の安全の確保が最も重要であるという事を周知させ、意識を徹底させます。

(2)

会社は、輸送の安全に関する「計画の策定、実行、チェック、改善 (Plan Do Check Act (PDCA サイクル))」を確実に実施し、安全対策を不断に見直すことにより、全社員・パートナードライバーが一丸となって業務を遂行するほか、絶えず輸送の安全の向上に努めます。また、輸送の安全に関する情報については、HP などにより積極的に公表いたします。

(3)

会社は、早くお客様のもとへ荷物を届けるのは当然の事ではあるが、企業理念でもある「安全・安心・確実に提供する事を第一に」のもと、何よりも安全運転の上で、運送事業を行う。

2 輸送安全の目標

(1) 交通事故(人身事故含む)をゼロにする

(2) 交通違反をゼロにする

(3) 社員だけでなく、パートナードライバーにもゴールド免許(無事故・無違反)ドライバーになるように取得を斡旋・指導する

3 輸送安全の目標を達成する為の計画

(1) 無事故・無違反のドライバーを給与等により、評価する体系を導入する

(2) 定期的なドライバーとの面談を役員が行い、輸送安全に関する意見交換を行う

(3) 定期的な輸送安全研修を行う

(4) 車両の定期的な点検を行い、車両トラブルを未然に防ぐ

(5) 年1回、輸送安全に関する目標・効果を検証し、それをもとにさらに改善を行う

(6) 1年間の輸送安全に関する目標の結果を開示する